



ハードウェア リファレンス ガイド

HP Compaq t5000 Thin Client

製品番号 : 334457-294

2005年2月

このガイドでは、このThin Clientのハードウェアの基本的な機能について説明します。

© Copyright 2004-2005, Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。

Microsoft、MS-DOS、Windows、およびWindows NTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

その他、本書に掲載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

HP製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書には、著作権によって保護された所有権に関する情報が掲載されています。本書のいかなる部分も、Hewlett-Packard Companyの書面による承諾なしに複写、複製、あるいは他言語へ翻訳することはできません。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

以下の記号は、本文中で安全上重要な注意事項を示します。



警告：その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こす恐れがあるという警告事項を表します。



注意：その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こす恐れがあるという注意事項を表します。

ハードウェア リファレンス ガイド

HP Compaq t5000 Thin Client

改訂第1版 2005年2月

初版 2004年4月

製品番号：334457-294

日本ヒューレット・パッカード株式会社

目次

1 製品の機能

Thin Clientの標準機能	1-1
リアパネルの各部	1-2
システムボードの各部	1-3
キーボードの使用	1-4
Windowsロゴキー	1-5
追加のファンクションキー	1-5
マウスの特殊機能	1-6
シリアル番号の記載位置	1-6

2 ハードウェアのアップグレード

一般的なハードウェア取り付けの手順	2-1
側面のアクセスパネルの取り外しおよび取り付け	2-3
Thin Clientのオプションの取り付け	2-4
フラッシュメモリ	2-5
SODIMMのアップグレード	2-6
PCI拡張モジュール	2-7
内蔵バッテリー	2-10
マルチベイハードディスクドライブ/ディスクレットドライブ	2-10

A 仕様

B セキュリティ

Thin Clientのセキュリティ保護	B-1
取り付けカバー	B-2

C 静電気対策

静電気による損傷の防止	C-1
アースの方法	C-2

D Thin Clientの手入れと運搬時の注意

Thin Clientの手入れ	D-1
運搬時の注意	D-2
修理サービスについての重要な情報	D-2

索引

Thin Clientの標準機能

HP Compaq t5000 Thin Clientは、Microsoft® Windows® 2000またはWindows NT Terminal Server Editionを実行するサーバか、これらのオペレーティング システム上でCitrix MetaFrameソフトウェアが動作しているサーバに、ネットワーク経由で接続するターミナルです。

HPはAltirisと提携してHP Compaq Thin Clientの管理ツールを提供しています。Altiris Deployment Solutionは、お客様が所属する企業などでのThin Clientのすばやい導入と管理を支援する、最先端のツールです。HP Compaq Thin Clientはそれぞれ、Altiris Deployment Solutionにサポート対象デバイスとして認識されます。そのため、お客様は、各デバイスごとのライセンス準拠を確認する必要はありません。Altiris Deployment Solutionツールについて詳しくは、Thin Clientに同梱の『Altiris Deployment Solution』を参照してください。また、www.altiris.com/documentation（英語サイト）から入手できる『Deployment Solution User Guide』も参照してください。

次のセクション以降では、Thin Clientの機能について説明します。特定のモデルに装備またはインストールされているハードウェアおよびソフトウェアの全リストについては、<http://h18004.www1.hp.com/products/thinclients/index.html> にアクセスし、該当するThin Clientモデルの情報を検索してください。

以下の特長は、すべてのHP Thin Clientに共通するものです。

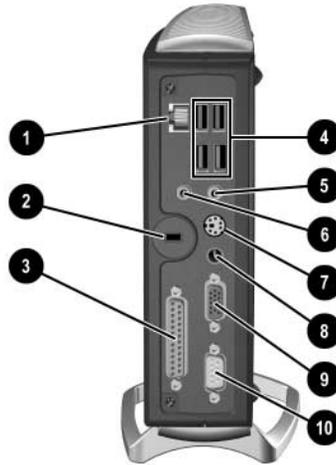
- 可動部品がない
- ハードディスクドライブおよびディスク ドライブがない(一部のモデルでは、オプションでマルチベイ ハードディスク ドライブ/ディスク ドライブが使用可能)
- セットアップ時間は約15分

- ソフトウェア サポートは購入日より90日に限定されているが、製品保証期間中のファームウェアの定期的な無償アップグレードにより、IT投資費用を抑えることが可能
- Altiris Deployment Solutionの使用により、集中的な開発および管理を実現

リア パネルの各部



コンポーネントはモデルによって異なる場合があります。

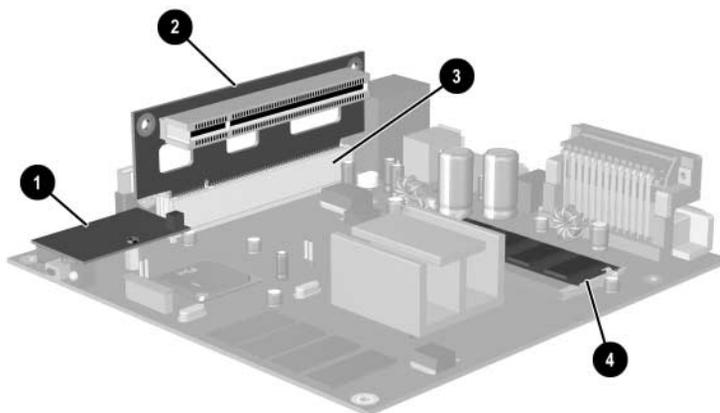


リア パネルの各部

① Ethernet RJ-45コネクタ	⑥ ラインアウト オーディオ（ヘッドフォン）コネクタ
② セキュリティ ロック ケーブル用スロット	⑦ PS/2コネクタ*
③ パラレル コネクタ*	⑧ 電源コード コネクタ
④ USB（Universal Serial Bus）コネクタ×4	⑨ モニタ コネクタ
⑤ ラインイン オーディオ（マイク）コネクタ	⑩ シリアル コネクタ*

*モデルによっては装備されていない場合があります。詳しくは、<http://h18000.www1.hp.com/products/quickspecs/Division/>に掲載されているモデル別のQuickSpecsを参照してください。

システム ボードの各部



システム ボードの各部

- | | | | |
|---|-------------|---|-------------|
| ① | フラッシュ メモリ | ③ | PCIスロット* |
| ② | PCIライザ カード* | ④ | SODIMMメモリ** |

*オプション製品です。モデルによっては装備されていない場合があります。オプションのPCI拡張モジュールが装備されているThin Client用です。

**モデルによっては装備されていない場合があります。

詳しくは、<http://h18000.www1.hp.com/products/quickspecs/Division/>に掲載されているモデル別のQuickSpecsを参照してください。

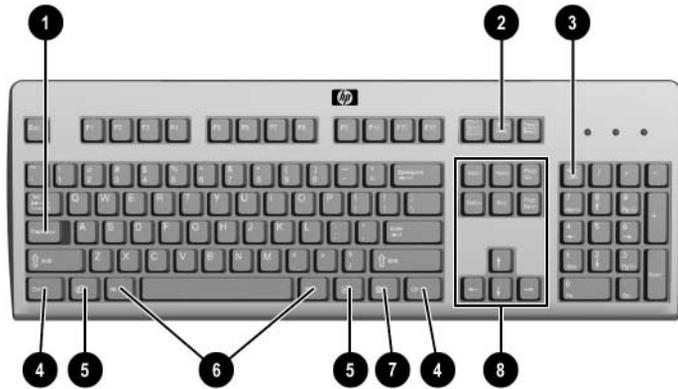


HP Compaq t5000 Thin Client のモデルによっては、フラッシュ メモリ、SODIMM、およびPCI拡張モジュールのアップグレードが行えないものもあります。



システムRAMのうち32 MBはプロセッサの使用に割り当てられます。

キーボードの使用



キーボードの機能

キーボードの各部

①	[Caps Lock]キー	Caps Lock機能の有効/無効を切り替えます
②	[Scroll Lock]キー	Scroll Lock機能の有効/無効を切り替えます
③	[Num Lock]キー	Num Lock機能の有効/無効を切り替えます
④	[Ctrl]キー	別のキーと組み合わせて使用します。この機能は、お使いのアプリケーション ソフトウェアによって異なります
⑤	[田]キー	Microsoft Windowsの[スタート]メニューを表示します。他の機能を実行するために他のキーと組み合わせて使用します（次のセクションを参照してください）
⑥	[Alt]キー	別のキーと組み合わせて使用します。このキーの機能は、お使いのアプリケーション ソフトウェアによって異なります
⑦	アプリケーション キー	マウスの右ボタンと同様にMicrosoft Officeアプリケーション内でポップアップメニューを表示させるために使用します。また、他のアプリケーション ソフトウェアで別の機能を実行することもできます
⑧	編集キー	[Insert] 、 [Home] 、 [Page Up] 、 [Delete] 、 [End] および [Page Down] の各キーがあります [Delete] キーを押したまま [Ctrl] + [Alt] キーを押すと、Thin Clientを再起動できます

Windowsロゴ キー

Windowsロゴ キーを他のキーと組み合わせて、Windowsオペレーティング システムで利用できるさまざまな機能を実行することができます。



Windowsロゴ キーは、Linuxベースのシステムではサポートされません。

Windowsロゴ キー+[Tab]	起動中の項目の表示を切り替えます
Windowsロゴ キー+[E]	エクスプローラの[マイ コンピュータ]を起動します
Windowsロゴ キー+[F]	ファイルやフォルダの検索を起動します
Windowsロゴ キー+[Ctrl]+[F]	ほかのコンピュータの検索を起動します
Windowsロゴ キー+[M]	開いているすべてのウィンドウを最小化または復元します
Windowsロゴ キー+[Shift]+[M]	最小化したすべてのウィンドウを元に戻します
Windowsロゴ キー+[Break]	[システムのプロパティ]ダイアログ ボックスを表示します
Windowsロゴ キー+[R]	[ファイル名を指定して実行]ダイアログ ボックスを表示します

追加のファンクション キー

HP Compaq t5000 Thin Clientモデルでは、以下のキーの組み合わせを使用することもできます。

Microsoft Windows XPeの場合	
[Alt]+[Esc]	最小化したアプリケーション間を移動します
[Alt]+[Tab]	起動中のアプリケーション間を移動します
[Alt]+[Shift]+[Tab]	直前に開いていたアプリケーションに切り替えます

マウスの特殊機能

ほとんどのソフトウェアアプリケーションはマウスをサポートしていますが、マウスボタンに割り当てられる機能は、使用しているソフトウェアアプリケーションによって異なります。



HP Compaq t5000 Thin ClientのすべてのモデルにUSBマウスが付属しています。

シリアル番号の記載位置

各Thin Clientの表面には、下の図に示す位置に固有のシリアル番号ラベルが付いています。サポート窓口へのお問い合わせの際には、これらの番号をお手元に用意しておいてください。



シリアル番号の記載位置

ハードウェアのアップグレード

一般的なハードウェア取り付けの手順

Thin Clientのハードウェア オプションを確実に取り付けるには、以下のことを行ってください。

1. 必要に応じてデータをバックアップします。
2. Thin Clientの電源が入っている場合は、以下の手順で操作します。
 - a. 本体をシャットダウンします。
 - b. 本体および取り付けられているその他のデバイスの電源を切ります。
 - c. 電源コードを電源コンセントから抜きます。
 - d. 外付けデバイスまたはケーブルを取り外します。



警告：感電や火傷の危険がありますので、電源コードがACコンセントから抜き取ってあること、および本体内部の温度が下がっていることを確認してください。



警告：感電や火災が発生したり、装置を損傷したりする場合がありますので、電話回線のモジュラ ジャックをネットワーク コネクタ (NIC) に接続しないでください。



注意：静電気の放電により、Thin Clientやオプションの電子部品が破損することがあります。以下の手順を始める前に、アースされた金属面に触れるなどして、身体にたまった静電気を放電してください。静電気対策について詳しくは、「付録C 静電気対策」を参照してください。

3. 側面のアクセス パネルを取り外します。システム ボードへのアクセス方法について詳しくは、[2-3 ページの「側面のアクセス パネルの取り外しおよび取り付け」](#)を参照してください。
4. 必要に応じて、これから交換するハードウェアを取り外します。
5. オプションの部品を取り付けます。一部のモデルでは、以下のオプションが使用できます。
 - [2-5 ページの「フラッシュ メモリ」](#)
 - [2-6 ページの「SODIMMのアップグレード」](#)
 - [2-7 ページの「PCI拡張モジュール」](#)
 - [2-10 ページの「マルチベイ ハードディスク ドライブ/ディスクレットドライブ」](#)



Thin Clientのオプションの取り付けについての詳しい手順は、各オプションキットに含まれています。

内蔵バッテリーの交換が必要な場合は、次のセクションを参照してください。

- [2-10 ページの「内蔵バッテリー」](#)
6. 側面のアクセス パネルを取り付けます。手順については、[2-3 ページの「側面のアクセス パネルの取り外しおよび取り付け」](#)を参照してください。
 7. 外付けデバイスおよび電源コードを接続しなおします。
 8. モニタ、Thin Client、および接続を確認するデバイスの電源を入れます。
 9. 必要なドライバをロードします。



Thin Clientのハードウェア オプションの取り付けに必要なドライバの多くは、HPのWebサイト、<http://www.hp.com/support>からダウンロードできます。

10. 必要に応じて、Thin Clientを設定しなおします。

側面のアクセス パネルの取り外しおよび取り付け

内蔵ハードウェア オプションを取り付けるには、下の図のように、側面のアクセス パネルおよびシャーシカバーを取り外す必要があります。



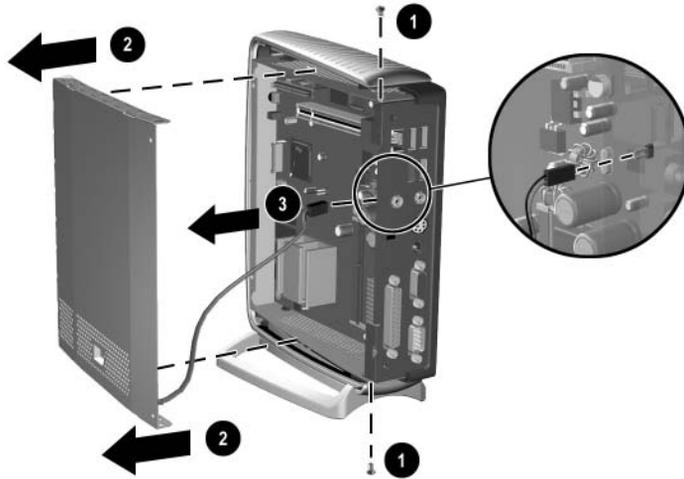
警告：側面のアクセス パネルを取り外す前に、Thin Clientの電源が切られ、電源コードが電源コンセントから抜かれていることを確認してください。

1. 背面にある、パネルを固定している2本のネジを取り外します❶。
2. 側面のパネルを引いて外します❷。



側面のアクセス パネルの取り外し

3. 2本のネジを取り外し①、引いて外します②。
4. システム ボードからスピーカ ケーブルを取り外します③。



シャーシ カバーおよびスピーカの取り外し
カバーを取り付けるには、この手順を逆の順序で実行します。

Thin Clientのオプションの取り付け

Thin Clientには、フラッシュ メモリ、SODIMM、セキュリティ用ハードウェアなど、いくつかのオプションを取り付けることができます（セキュリティ用ハードウェアについては、「付録B セキュリティ」を参照してください）。Thin Clientすべてが同じオプションをサポートしているわけではありません。サポートされているオプションを確認し、利用可能なオプションを購入するには、HPのWebサイト、<http://h18004.www1.hp.com/products/thinclients/options/index.html>にアクセスしてください。

以下のセクションでは、いくつかの利用可能なオプションの一般的な取り付け手順について説明します。どのオプションの場合でも、特定の取り付け手順については、Thin Clientのオプションに付属の説明書を参照してください。

取り付け手順に進む前に、オプションの取り付けの前後に行う手順について、この章の「一般的なハードウェア取り付けの手順」をもう一度確認してください。

フラッシュ メモリ

Thin Client をオプションのフラッシュ メモリでアップグレードする場合は、以下の手順をその概要として参照してください。



注意：取り付けを行う前に、必要に応じてデータのバックアップを行ってください。



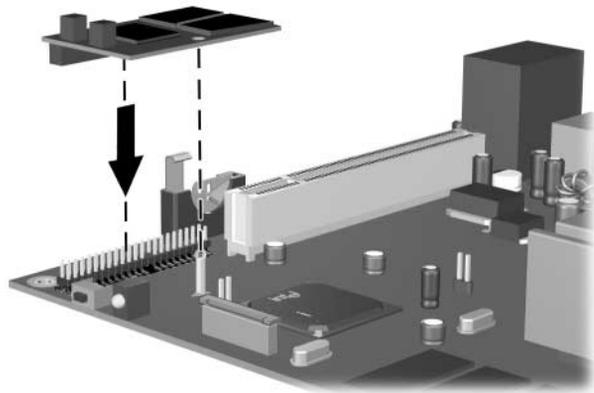
以下の手順に加えて、購入したフラッシュ メモリに付属の詳しい手順に従って操作してください。

1. 2-1ページの「一般的なハードウェア取り付けの手順」の手順1から4までを実行します。
2. 別のフラッシュ メモリがすでに取り付けられている場合は取り外します。



フラッシュ メモリ モジュールの取り外しには、ラジオ ペンチが必要となる場合があります。

3. フラッシュ メモリ カードにある丸い穴の位置を確認し、システム ボードにあるプラスチックの突起に合わせます。
4. 下の図のように、コネクタのある面を下にして、新しいフラッシュ メモリを差し込みます。



オプションのフラッシュ メモリの取り付け

5. 側面のアクセス パネルを取り付けなおします。

- Thin Clientの電源コードをコンセントに接続し、電源を入れます。
- Thin Clientのファームウェアをインストールします。インストール手順については、『トラブルシューティング ガイド』を参照するか、HP Compaq Thin Client Imaging Toolのホワイトペーパー（英語版）をwww.hp.com/products/thinclientsoftwareから入手してください。

SODIMMのアップグレード

Thin ClientをオプションのSODIMMモジュールでアップグレードする場合は、以下の手順をその概要として参照してください。

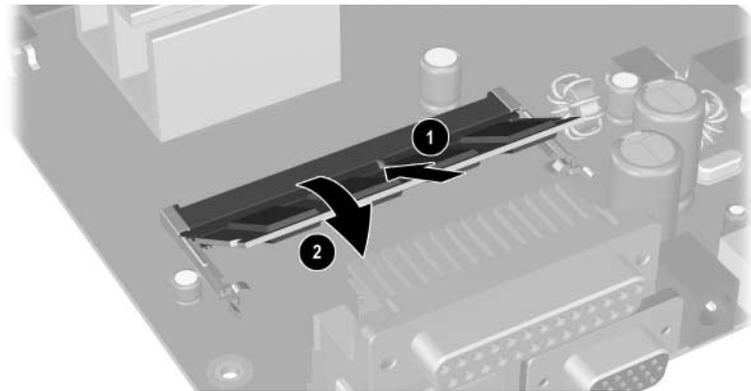


注意：取り付けを行う前に、必要に応じてデータのバックアップを行ってください。



以下の手順に加えて、該当するThin Clientオプションに付属の詳しい手順に従って操作してください。

- 2-1ページの「一般的なハードウェア取り付けの手順」の手順1から4までを実行します。
- 別のSODIMMがすでに取り付けられている場合は取り外します。
- モジュールをソケットに 45° の角度でカチッと音がするまで差し込み
①、下の図のようにモジュールを回転させるようにして押し下げます②。



オプションのSODIMMの取り付け

- 2-1ページの「一般的なハードウェア取り付けの手順」の手順6から10までを実行します。

PCI拡張モジュール

Thin ClientがオプションのPCI拡張モジュールをサポートしている場合は、オプションキットに付属の手順に従ってください。PCI拡張モジュールのオプションキットには、以下のものが含まれています。

- PCIライザカード
- PCI拡張モジュールの金属製シャーシカバー（スピーカ付き）
- PCI拡張モジュールのプラスチック製の側面アクセスパネル

以下の手順を取り付け方法の概要として参照してください。



以下の手順に加えて、購入したPCIカードに付属の詳しい手順に従って操作してください。



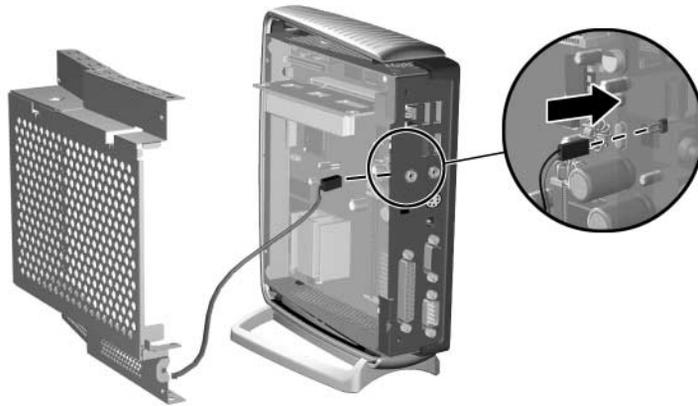
注意：t5710 1.2 GHzモデル（製品番号PY704AA、PY705AA、またはPY706AA）をPCI拡張モジュールとともに使用するときは、本体にスタンドを取り付けて縦置きで使用する必要があります。

1. [2-1ページの「一般的なハードウェア取り付けの手順」](#)の手順1から4までを実行します。
2. 下の図のように、オプションのPCIライザカードを差し込みます。



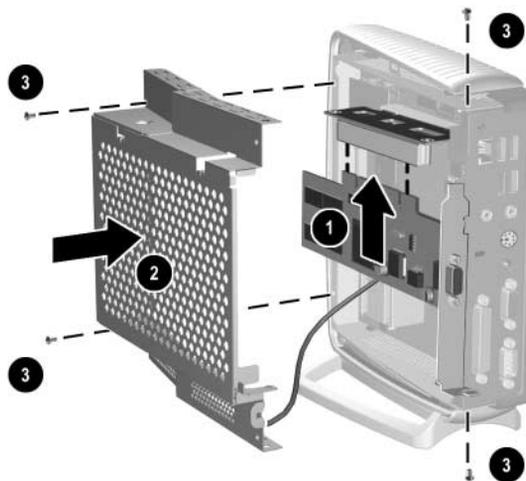
オプションのPCIライザカードの取り付け

3. PCI拡張モジュールのシャーシカバーからシステムボードへ、スピーカケーブルを接続します。



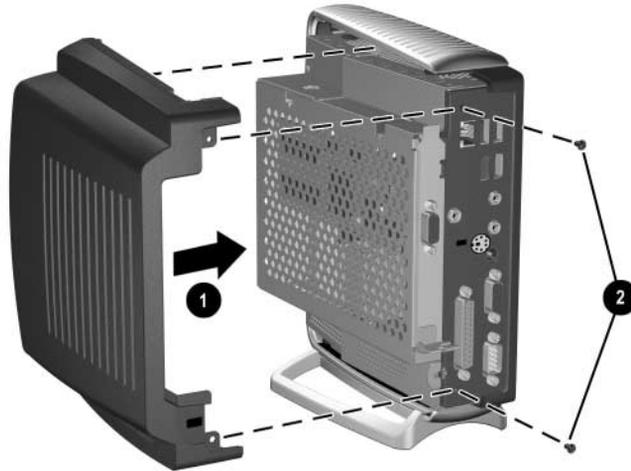
スピーカの接続

4. 下の図のように、PCIカードをオプションのPCIライザカードに差し込みます①。
5. オプションのPCI拡張モジュールのシャーシカバーを取り付けます②。
6. オプションのPCI拡張モジュールのシャーシカバーを、シャーシの4本のネジで固定します③。



PCI拡張モジュールおよびシャーシカバーの取り付け

7. オプションのPCI拡張モジュールの側面のアクセス パネルを取り付けます①。
8. 下の図のように、パネルを2本のネジで固定します②。

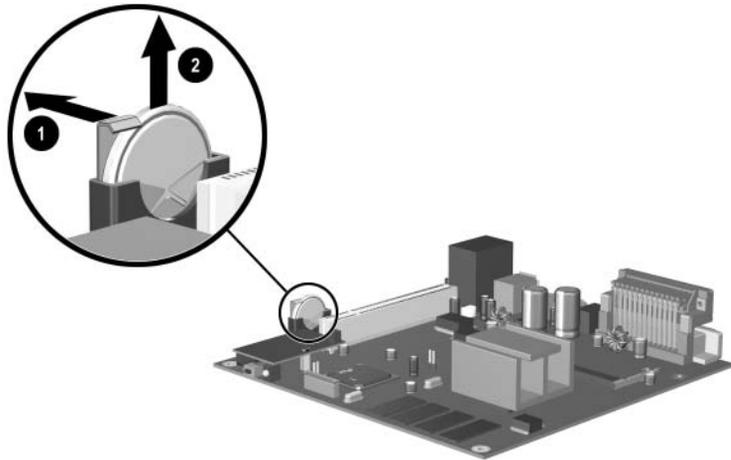


PCI拡張モジュールの側面アクセス パネルの取り付け

9. [2-1ページの「一般的なハードウェア取り付けの手順」](#)の手順6から10までを実行します。
PCI拡張モジュールを取り外すには、この手順を逆の順序で実行します。

内蔵バッテリー

1. 2-1ページの「一般的なハードウェア取り付けの手順」の手順1から4までを実行します。
2. システム ボードにあるバッテリーを確認します。
3. バッテリーを固定しているクリップを後方に引いて①、バッテリーを取り出します②。
4. 新しいバッテリーを挿入し、クリップを元の位置に戻します。



内蔵バッテリーの取り外しおよび取り付け

5. 2-1ページの「一般的なハードウェア取り付けの手順」の手順6から10までを実行します。

マルチベイ ハードディスク ドライブ/ディスク ドライブ

マルチベイ ハードディスク ドライブおよびディスク ドライブは、Thin Clientの一部のモデルでオプションとして利用できます。これらは、外付けUSBと互換性のあるドライブです。これらのドライブの取り付けについて詳しくは、www.hp.com/products/thinclientsoftwareを参照するか、これらのオプションに付属の手順を参照してください。

HP Compaq t5000 Thin Client

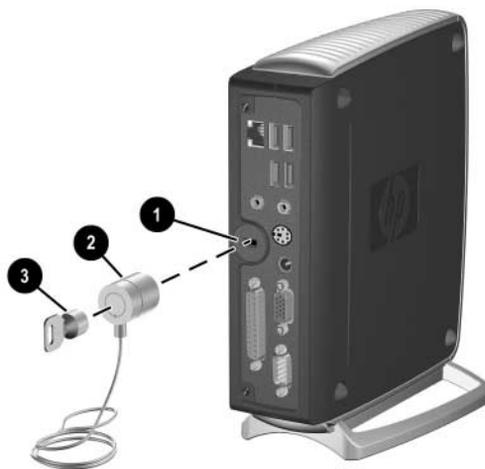
寸法		
高さ	22.6 cm	
幅	10.1 cm	
奥行き	19.6 cm	
質量 (概算)	1.3 kg	
温度範囲 (ファンがない場合) *		
動作時 (最大変化率は10°C/時)	10~35°C	
非動作時 (最大変化率は20°C/時)	-30~60°C	
*動作温度は、継続的に直射日光の当たらない環境で、 海拔3000 mまで300 mごとに1.0°C下がります。最大変化 率は10°C/時です。取り付けられたオプションの種類お よび数によって、上限が異なります。		
相対湿度 (結露せず)		
動作時 (最高湿球温度は28°C)	10~90%	
非動作時 (最高湿球温度は38.7°C)	5~95%	
動作保証高度 (非圧縮)		
動作時 (最大変化率は457 m/分)	3048 m	
非動作時 (最大変化率は457 m/分)	9144 m	
*取り付けられているオプションの種類や数により、数 値が低下する可能性があります。		
電源		
動作電圧	90~264 VAC	90~264 VAC
定格電圧範囲	47~63 Hz	47~63 Hz
電源出力 (最大)	40 W	40 W
定格入力電流 (最大)	4.0 A	4.0 A
放熱効率		
動作時	136.4 BTU/時	34.4 kcal/時
非動作時	2.94 BTU/時	0.74 kcal/時

セキュリティ

Thin Clientのセキュリティ保護

HP Compaq t5000 Thin Clientモデルは、セキュリティ ロック ケーブルを取り付けられるよう設計されています。セキュリティ ロック ケーブルはオプション製品としてご購入いただけます。このロック ケーブルにより、Thin Clientが移動されることを防止できます。このオプション製品を購入するには、HPのWebサイト、<http://h18004.www1.hp.com/products/thinclients/options/index.html> にアクセスしてください。

1. バック パネルのセキュリティ ロック ケーブル用スロット①を確認します。
2. ケーブルロック②を差し込んでケーブルロックの鍵③でロックします。



Thin Clientのセキュリティ保護

取り付けカバー

HP Compaq t5000 Thin Clientモデルは、取り付けカバーを取り付けられるよう設計されています。この取り付けカバーを使用して、Thin Clientを壁や机に取り付けることができます。このオプション製品を購入するには、HPのWebサイト、<http://h18004.www1.hp.com/products/thinclients/options/index.html>にアクセスしてください。



Thin Clientの取り付けカバー



注意: t5710 1.2 GHzモデル (製品番号PY704AA、PY705AA、またはPY706AA) をPCI拡張モジュールとともに使用するときは、本体にスタンドを取り付けて縦置きで使用する必要があります。

静電気対策

人間の指など、導電体からの静電気の放電によって、システム ボードなどのデバイスが損傷したり、耐用年数が短くなったりすることがあります。

静電気による損傷の防止

静電気による損傷を防ぐには、以下のことを守ってください。

- 運搬や保管の際は、静電気防止用のケースに入れ、手で直接触れることは避けます。
- 静電気に弱い部品は、静電気防止措置のなされている作業台に置くまでは、専用のケースに入れたままにしておきます。
- 部品をケースから取り出す前に、まずケースごとアースされている面に置きます。
- ピン、リード線、および回路には触れないようにします。
- 静電気に弱い部品に触れるときには、つねに自分の身体に対して適切なアースを行います。

アースの方法

アースにはいくつかの方法があります。静電気に弱い部品を取り扱うときには、以下のうち1つ以上の方法でアースを行ってください。

- すでにアースされている **Thin Client** のシャーシにアース バンドをつなぎます。アース バンドは柔軟な帯状のもので、アース コード内の抵抗は、 $1M\Omega \pm 10\%$ です。アースを正しく行うために、アース バンドは肌に密着させてください。
- 立って作業する場合には、かかとやつま先にアース バンドを付けます。導電性または静電気拡散性の床の場合には、両足にアース バンドを付けます。
- 磁気を帯びていない作業用具を使用します。
- 折りたたみ式の静電気防止マットが付いた、携帯式の作業用具もあります。

上記のような、適切にアースを行うための器具がない場合は、HPのサポート窓口にお問い合わせください。



静電気について詳しくは、HPのサポート窓口にお問い合わせください。

Thin Clientの手入れと運搬時の注意

Thin Clientの手入れ

Thin Clientが安定して動作するよう、以下のことを守ってください。

- Thin Clientは、机のようなしっかりとした水平なところに設置してください。また、通気が確保されるよう、通気孔の周囲に、少なくとも7.6 cmの空間を確保してください。
- Thin Clientの外部パネルを取り外したまま使用しないでください。
- 内部への通気が悪くなるので、絶対にThin Clientの正面にある通気孔をふさがしないでください。
- 湿度の高い所や、直射日光の当たる場所、または極端に温度が高い場所や低い場所には置かないでください。Thin Clientを使用する際に推奨される温度範囲と湿度範囲については、このガイドの「付録A 仕様」を参照してください。
- Thin Client本体やキーボードに液体をこぼさないでください。
- 以下の項目については、必ずThin Clientの電源を切り、電源コードをACコンセントから抜いてから行ってください。
 - Thin Clientやモニタの外側、およびキーボードの表面が汚れたら、水で軽く湿らせた柔らかい布で汚れを落とした後、けばだたない柔らかい布で拭いて乾かしてください。洗剤などを使用すると、変色や変質の原因となります。
 - Thin Clientの正面と背面の通気孔やモニタ上部の通気孔は、ときどき掃除してください。糸くずなどの異物によって通気孔がふさがれると、内部への通気が悪くなり、故障の原因となります。

運搬時の注意

Thin Clientを運搬する場合は、以下のことを守ってください。

1. Thin Clientと外部装置の電源を切ります。
2. 電源コンセントから電源コードを抜き取り、次にThin Clientからも抜き取ります。
3. 外部装置の電源コードを電源コンセントから抜いてから、外部装置からも抜き取ります。
4. お買い上げの時にThin Clientが入っていた箱か、同等の箱に保護材を十分に詰め、Thin Clientとキーボードやマウスなどの外部システム装置を入れて梱包します。



運搬中の環境条件については、このガイドの「[付録A 仕様](#)」の非動作時の項目を参照してください。

修理サービスについての重要な情報

修理または交換のためThin ClientをHPに送付する場合は、必ず事前に外付けオプションを取り外し、お客様にて大切に保管しておいてください。

お客様からお送りいただいた装置そのものを修理して返却する対応を行っている国では、修理後の装置に、お送りいただいたときの内蔵メモリやフラッシュモジュールを搭載して返却するようHPは最大限の努力をしております。

お客様からお送りいただいた装置そのものを修理して返却する対応を行っていない国では、外付けオプションと同じように、内蔵オプションもあらかじめ取り外し、お客様にて大切に保管しておいてください。HPに送付する前に、Thin Clientを購入時の構成に戻してください。

どちらの修理サービスに対応しているかは、各国のHPのサポート窓口にお問い合わせください。

索引

A			
Altiris Deployment Solution	1-1	取り付け	B-1
P		さ	
PCI		シャットダウン	2-1
拡張モジュール	2-7	修理サービス	D-2
スロットの位置	1-3	仕様	A-1
ライザカード	2-7	シリアル コネクタ	1-2
PCI拡張モジュール		シリアル番号	1-6
キットの内容	2-7	静電気	C-1
取り付け	2-7	セキュリティ	B-1
取り外し	2-9	側面のアクセス パネル	
R		取り外し	2-3
RJ-45コネクタ	1-2	ソフトウェア	
U		Altiris Deployment Solution	1-1
USBコネクタ	1-2	プリインストールされている	1-1
あ		た	
アースの方法	C-2	注意	
運搬時の注意	D-2	静電気	2-1
オプション		データのバックアップ	2-5
サポートされる	2-2	手入れ	D-1
取り付け	2-1, 2-4	取り付け	
か		フラッシュ メモリ	2-5
各部		マルチベイ ディスケット ドライブ	2-10
キーボード	1-4	マルチベイ ハードディスク ドライブ	2-10
マウス	1-6	メモリ	2-6
リア パネル	1-2	取り付け手順	2-1
キーボード	1-4	取り外し	
Windowsロゴ キー	1-5	PCI拡張モジュール	2-9
配置	1-4	SODIMM	2-6
ファンクション キー	1-5	側面のアクセス パネル	2-3
警告		は	
感電	2-1	ハードウェア	
火傷	2-1	アップグレード	2-1
ケーブル ロック		仕様	A-1
スロットの位置	1-2	フラッシュ メモリ	
		位置	1-3
		取り付け	2-5

ヘッドフォン コネクタ

1-2

モニター コネクタ

1-2

ま

マウス

1-6

ラインアウト オーディオ コネクタ

1-2

メモリ

ラインイン オーディオ コネクタ

1-2

 ソケットの位置

1-3

リア パネルの各部

1-2

 取り付け

2-6

ら